

教育理念を達成するための視覚伝達デザインの工夫

コーポレート・アイデンティティー【corporate identity】の考え方を取り入れた組織作り（学校経営関連）

1, 【はじめに】

学校には学校教育目標がある、その目標を達成するための方策として各学年目標や教科経営目標、生徒会目標があり、具体的な方策を設定している。組織として一つの方向性を目指すためには目に見えた形や色で教育理念を示すことがよい方策と考えられる。

企業には近年コーポレート・アイデンティティーやブランディング（※印参照）等の経営戦略がある。それと同じように、学校教育現場にも同じような考え方があってよいのではないだろうか。

ここでは、視覚の統一性について考えていきたい。

VI：ビジュアル・アイデンティティ（Visual Identity）----- 視覚の統一

- ①校章
- ②学校スクールカラー
- ③学校マスコット
- ④制服
- ⑤ジャージ
- ⑥学校グッズ

2, 【西初中ブランドの強化と発信】

近年、地域に根ざし教育現場の透明性を持って地域連携で教育を支えていこうとする活動が活発である。今学校現場で何に取り組んでいて、教師がどのように関わっているのかを保護者は知りたいところであり、目に見える形で示すことが信頼につながる。

教科指導が基本になるのは当然のことではあるが、毎日の情報発信は保護者や地域住民の安心感にもなる。「西初石中学校は流山市内のどの学校よりも静かで落ち着きがある」また「西中のジャージは生徒の手によってデザインされたものである」・「西中には生徒たちが作ったキャラクターがある」これは学校のブランド力である。

これからの指導で生徒も教師ももっと強いブランド力を身につけることは、可能性として高いものを持っている。たとえば、「西中の教室は市内で一番美しく整頓されている」「西中の環境はすばらしい」「西中の学力偏差は千葉県1である」などが考えられる。他の学校との差別化である。取り組んでいる活動を多くの関わりを持つ方々に発信することは非常に大切なことである。

3, 【組織内の結束を高める環境・物・言葉】

ビジュアル・アイデンティティは、組織内の進むべき方向を示してくれる。また集団をまとめ、個の集団への所属意識を高める効果を持つ。学校に校旗があるように学級旗の下に集団をまとめたり、スローガンの下に学級をまとめることができる。学級目標がただのお飾りにならないだろうか。

コーポレート・アイデンティティとは

用語解説

CI コーポレート・アイデンティティ

企業の特徴や個性をはっきり提示し、共通したイメージで顧客が認識できるように働きかけること。

CI の構成要素としては、社名、ブランド名称、ロゴ、コーポレートカラー、スローガン、コンセプトメッセージなどがあげられる。

これらは、あらゆるコミュニケーションチャネルにおいて統一使用されることで、自社のイメージを形成してゆく。

コーポレート・アイデンティティ

企業による広告及びPRには自社の製品やサービスそのものの特性を強調し、効用を伝達しようとするものと、機関すなわち組織体そのもの名声と信用度を高め、一般大衆からの好意と愛顧を獲得するために行われる情報提供とがある。

消費者の権利が明らかとなり、コンシューマリズムが台頭してくるにつれ企業は、社会的責任の遂行や公共性の発揮といった思想や基本態度を表明し、顧客・近隣・コミュニティさらに社会全般とのあいだに良好な関係を築こうと努力を重ねている。そのため企業のイメージづくりにサインやシンボル・マークを作成したり、行事や催し物を企画する。何よりもその企業の経営理念や基本方針は社会からの共感を呼び、社会との一体化を則すものであることが大切である。

構成要素

CI は、3 つの要素により構成される。

- ・MI：マインド・アイデンティティ (Mind Identity) ----- 理念の統一
- ・BI：ビヘイビア・アイデンティティ (Behavior Identity) ----- 行動の統一
- ・VI：ビジュアル・アイデンティティ (Visual Identity) ----- 視覚の統一

つまり、定めた理念を共有し、理念に基づく考え方と行動により商品を製造・供給する。そしてその企業・製品の優れた特性や独自性を統一されたイメージやデザイン、またわかりやすいメッセージで発信するという一連の行程を計画的且つ確実に実行することで、社会におけるより良い企業活動、より良いコミュニケーション、より良い関係を築くことができ、同時に競合企業と明確な差別化がなされるようになる。

「情報の 90%は視覚を通じて伝わる」と言われるようにマーク等の視覚的変化が注目され話題にされることが多いが、以上のように目に見えない価値と行動の実践が CI 計画を成功させるためには大変重要である。

【現行の西初石中学校のビジュアルアイデンティティ】



①学校スクールカラー

現在スクールカラーとされる色はないが、アンケート調査を実施し決定した。

(赤・紺・白)

②ジャージ

創立当初は学校が指定ジャージを選定し着用していたが、創立20周年記念行事の一環として、生徒会でカラーを決定し生徒がデザインまで関わり形を決定した経緯があり、現在に至っている。

③学校マスコット

創立30周年記念行事の一環としてアンケート調査を実施し、生徒の手によるマスコットを決定しデザインした。

現在キャラクターは「にしまるくん」というネーミングをアンケート調査で決定し、縫いぐるみや昇降口インフォメーションアニメ・各イベントで印刷物等に利用されている。

④制服

本校では通常の学生服とセーラー服を使用している。

⑤学校グッズ

創立30周年行事の一環として、マスコットキャラを生かしたグッズ（キーホルダー・クリアファイル）を制作した。

【キャラクターデザインと学校カラーの選定】

30周年記念西初石中学校オリジナルキャラクターデザイン制作企画案

平成26年12月8日 石原

オリジナルキャラクター制作の手順（提案から完成までの流れ）

①生徒会に提案 12月8日（月）

- ・生徒会本部から広報委員会に制作依頼 12月10日（水）

※生徒の手で制作することによって、母校愛を育てる。

②アンケート調査 12月12日（金）

- ・西中のイメージを調査して色・形を決定する。

③アンケート調査結果に基づいたキャラクター募集

（12月15日から3学期始業日まで）

- ・西初石中学校の色や形のイメージに基づいたキャラクターの募集を生徒に呼びかける。（広報委員会）

④生徒の応募作品から選考、決定（2月）

- ・広報委員会、教職員、PTA によって応募作品の中から、優秀な作品を選ぶ。

⑤生徒原案に基づくデザイン修正（3月中）

- ・選考によって選ばれた作品を美術科教師がデザイン修正を加えて完成させる。

西中キャラクターデザインについての事前調査

(平成26年12月 広報委員会)

西初石中学校創立30周年を記念して、西初石中学校のマスコットキャラクターを制作します。来週から公募するにあたり、簡単な調査を致しますのでご協力ください。

「西中マスコットキャラクター」事前アンケート

西初石中学校のイメージ調査です。各問に答えてください。

(記号を○で囲む、その他は言葉で答えてください。)

1. 西初石中学校をイメージする色はなんですか？

①赤 ②青 ③緑 ④黄色 ⑤紫 ⑥ピンク ⑦水色 ⑧紺 ⑨オレンジ ⑩黒 ⑪白 その他

理由

2. 西初石中学校をイメージする形はどれですか？

①四角 ②三角 ③五角 ④六角 ⑤円 ⑥楕円 ⑦自由な曲線 ⑧ハート形 ⑨菱形 ⑩台形 ⑪平行

四辺形 その他

理由

3. 西初石中学校をイメージする動物はなんですか？

①トラ ②ゾウ ③ライオン ④うさぎ ⑤リス ⑥馬 ⑦鳥 ⑧虫(蝶) ⑨魚 その他

理由

4. 西初石中学校をイメージする植物はなんですか？

①桜 ②梅 ③たんぽぽ ④ひまわり ⑤すみれ ⑥水仙 ⑦バラ ⑧菊 その他

理由

5. 西初石中学校はどんな印象ですか？

①知性 ②強さ ③優しさ ④協調性・協力性 ⑤個性 ⑥柔らかさ ⑦激しさ その他

理由